

奥原 宇教授 履歴・業績

奥原 宇 教授 履歴・業績

1942年8月7日 兵庫県西宮市に生まれる

履 歴

〔学歴〕

- 1964年3月 開成高校（東京都）卒業
- 1964年4月 東京外国語大学入学
- 1969年6月 東京外国語大学卒業
- 1969年6月 東京外国語大学大学院修士課程入学
- 1972年3月 東京外国語大学大学院修士課程修了（文学修士）

〔職歴〕

- 1972年4月 富山大学講師
- 1976年4月 富山大学助教授
- 1978年7月－9月 エセックス大学（英国），文部省，ブリテイッシュ・カウンシル派遣，大学英語教員語学研修
- 1980年－81年 ケンブリッジ大学（英国），在外研究
- 1990年4月 東京商船大学助教授
- 1991年10月 東京商船大学教授
- 1999年4月 専修大学教授
- 2007年－08年 ケンブリッジ大学（英国），在外研究

この間、金沢大学、金沢経済大学、中央大学、一橋大学、早稲田大学で非常勤講師

研究業績

- The Study of James Joyce, 東京外国語大学 (修士論文), 1972年3月
- A Portrait of the Artist as a Self-portrait* (論文), 富山大学教養部紀要第5号, 1973年3月
- The Esthetic Theory of James Joyce (論文), 富山大学教養部紀要第7号, 1975年3月
- 小説の技法としての Represented Speech, *Random* 第4号, 東京外国語大学大学院英語英文学研究会, 1977年4月
- A Stylistic Approach to Portrait, 富山大学教養部紀要第12号, 1979年3月
- 英米文学論集—小野協一教授退官記念論集 (『金色のノート』の構造 (論文) 執筆), 南雲堂, 1984年11月
- Kate's Summer Journey—On Lessing's *The Summer Before the Dark*, 富山大学教養部紀要第34号, 1986年3月
- Margaret Drabble. *The Middle Ground* について (講演), 日本教育大学協会北信越支部外国語部門研究協議会, 富山大学, 1987年10月
- In Search of Meaning—On Margaret Drabble's *The Middle Ground*, 富山大学教養部紀要第36号, 1988年3月
- The Narrator's Intrusion in *The Middle Ground*, 富山大学教育学部紀要第38号, 1990年3月
- Finnegans Wake* (5.21-29) (研究会報告, 注解), *Joycean Japan* (日本ジェイムズ・ジョイス協会) No.4, 1993年6月
- 風景のイギリス文学 (Margaret Drabble: *A Writer's Britain*) (翻訳), 研究社出版, 1993年6月
- Finnegans Wake* (21.5-30) (ワークショップ, 司会及び注解), 日本ジェイムズ・ジョイス協会第6回研究大会, 1994年6月
- Finnegans Wake* (ワークショップ報告), *Joycean Japan* (日本ジェイムズ・ジョイス協会) No.6, 1995年6月
- Strange Buoyancy in "Hades"—On the 6th Episode of James Joyce's *Ulysses*, 東

- 京商船大学研究報告（人文科学）第46号，1996年3月
- Finnegans Wake* (8.31-9.7) (研究会報告，注解)，*Joycean Japan* (日本ジェイムズ・ジョイス協会) No.8, 1997年6月
- 『ユリシリーズ』第17挿話“*Ithaca*”をめぐって (シンポジウム司会)，日本ジェイムズ・ジョイス協会第9回研究大会，1997年6月
- ジェイムズ・ジョイス事典 (N. Fargnoli & M. P. Gillespie : *James Joyce A to Z*) (翻訳)，松柏社，1997年6月
- 『ユリシリーズ』第17挿話“*Ithaca*”をめぐって (シンポジウム) 報告，*Joycean Japan* (日本ジェイムズ・ジョイス協会) No.9, 1998年6月
- 評伝ジェイムズ・ジョイス，『ユリイカ』1998年7月号，青土社，1998年7月
- Martha J. McClintock, 「文人画家奥原晴湖」(共訳) — 『江戸期おんな考』9号，東京桂文庫，1998年
- Translating *Finnegans Wake* into Japanese, 専修人文論集67, 2000年11月
- 擬態する語り手，専修人文論集68, 2001年3月
- 男の事情 女の事情 (編訳)，国書刊行会，2004年6月
- 認知的英語発音指導法のパイロットスタディ，人文科学年報35号，専修大学人文科学研究所，2005年
- Arranger 再考，専修人文論集84号，2009年3月
- ジョイス，アイルランド，モダニズム (講演)，ケンブリッジ日本人会，The old Library, Darwin College, Cambridge, 2008年1月
- Truth-to-Life とジョイスの小説技法—Colbert Kearney 氏の論文について，専修大学人文科学研究所月報248号，2011年1月
- The Boys of St. Columb's について—Seamus Heaney, Seamus Deane, James Sharky (講演)，科研「亡霊たちの近代—アイルランド小説通史」研究集会，富山大学，2011年8月

[テキスト編注]

- J. Z. Young, *The Evolution of Culture*, (共編)，桐原書店，1980年
- Nancy Friday, *My Mother/My Self* (共編)，山口書店，1982年

Jill Tweedie, *In the Name of Love* (共編), 鶴見書店, 1983年

Jilly Cooper, *Class in Britain* (共編), 松柏社, 1991年

〔新聞寄稿〕

富山県高等学校演劇大会評, 北日本新聞, 1983年12月1日

劇評『ザ・トート・ファミリー』(文芸座), 北日本新聞, 1985年10月2日

第1回富山国際アマチュア演劇祭を見て, 富山新聞, 1985年10月12日

85年演劇回顧, 北日本新聞, 1985年12月19日

書評 鈴木忠志『演劇とは何か』(岩波新書), 北日本新聞, 1988年9月19日